

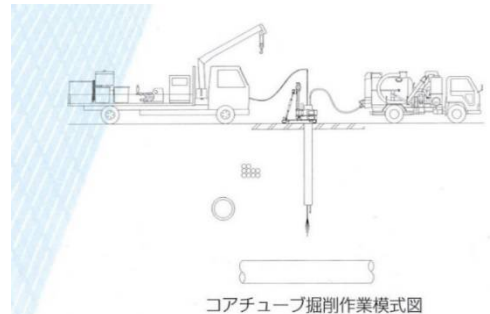
マイクロサンプリング調査

地下埋設物調査[テクノウォーターホールズ]

・埋設位置が不確定な地下埋設物の探査方法で開口面積を極力小さくしたコアチューブを埋設物の位置まで設置し、埋設物を視認し、映像記録する方法。常にコアチューブ孔底を視認しながら水力とバキューム吸引による安全な掘削方法であり、安全性・広範な適用性・非公害性・コンパクトのキーワードを満たす新しい地下埋設物探査法です。既に、ガス導管・送配水管・通信管路・電力管路・下水道管渠・地下構造物等の埋設位置調査に多数の調査実施例を有しております。

[適用条件]

- ・一般的な施工条件による調査適用深度は GL-15m 未満。
- ・標準コアチューブ呼径は 125A~350A とし、既存資料等に示される礫・玉石最大径に適應する口径のものを使用。
- ・調査に不適な地質は、軟岩・中硬岩及び 350 mm を超える転石層。
- ・自然地下水位以下で調査を行う場合の補助工法は薬液注入工法を標準。



テクノ・コブルサーベイ -直接採取による玉石・礫地盤の詳細調査

・従来の地質調査ボーリングでは困難であった、砂礫層あるいは玉石混じり礫層での試料採取を行って、実際の礫・玉石の形状とその粒度及び硬度を調査する方法で、マイクロトンネルリング・シールドトンネルあるいは基礎杭工法の設計に供する情報を入手する調査方法です。既に、マイクロトンネルリング工法を選定する調査業務委託に採用された実績を有しています。調査方法は、前出のテクノ・ウォーターホールズと同様であり、計測・記録の作業工程が試料採取工程に変わります。

[適用条件]

- ・一般的な施工条件による調査適用深度は、GL-15m 未満。
- ・標準コアチューブ呼径は 250A~500A とし、既存資料等に示される礫・玉石最大径に適應する口径のものを使用。
- ・調査に不適な地質は、軟岩・中硬岩及び 350 mm を超える転石層。
- ・自然地下水位以下で調査を行う場合の補助工法は薬液注入工法を標準とする。

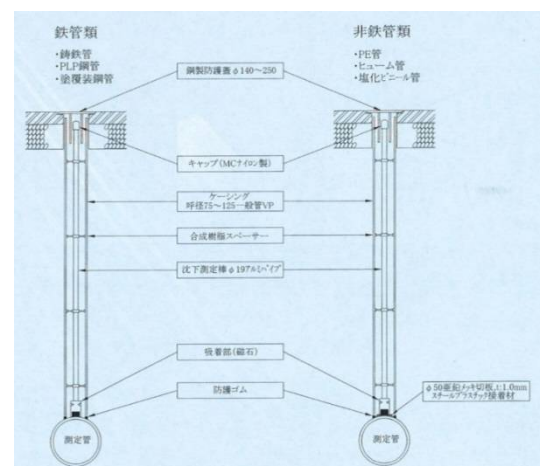


テクノ・メジャリング FM 式沈下測定棒設置による地下埋設物の変位調査

地下埋設物上部に稀土類永久磁石を使用した FM 式沈下測定棒を取り付けて、その頂部を水準測量することによって埋設物の変位を測定する方法です。全ての埋設物に適用が可能であり、ガス導管・送水管・電力管路等にきわめて多数の採用実績を有しています。

[適用条件]

- ・一般的な施工条件による調査適用深度は、GL-25m 未満。
- ・標準ケーシングパイプ呼径は 75A~125A
- ・GL-4m を超える場合は、予め設けたコアチューブ内にケーシングパイプを挿入して 沈下棒設置後にコアチューブを撤去。
- ・自然地下水位以下で調査を行う場合の補助工法は薬液注入工法を標準。



お問い合わせ先

〒851-1132 長崎市小江原 5 丁目 3 番 21 号
株式会社アース

TEL 095-846-0359 FAX 095-846-0285 Mail sap@bronze.ocn.ne.jp